

週間漁海況情報 2025年第16号

令和7年4月22日発行

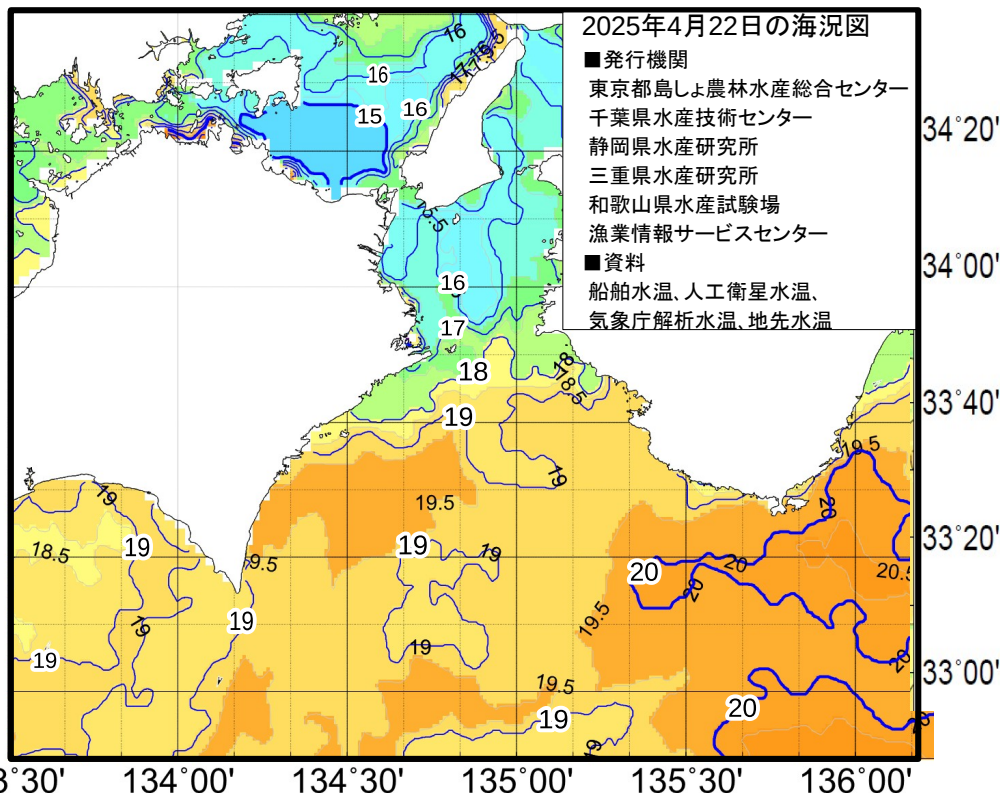
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖85マイル付近、潮岬沖70マイル付近を流れ、室戸岬で「著しく離岸」、潮岬で「離岸」している。

黒潮の表面水温は20～22℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で14～17、紀伊水道で15～17、海部沿岸で17～19℃台となっている。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～

潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～

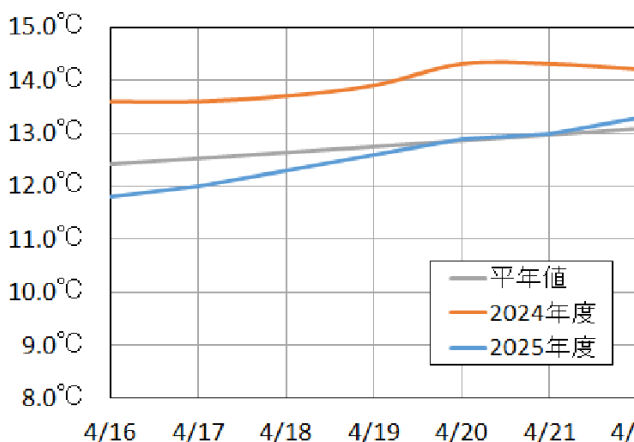
※図中の破線は黒潮の北縁を示しています(このところ、著しい離岸が続いているため、表示範囲より南の場合が多い)。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

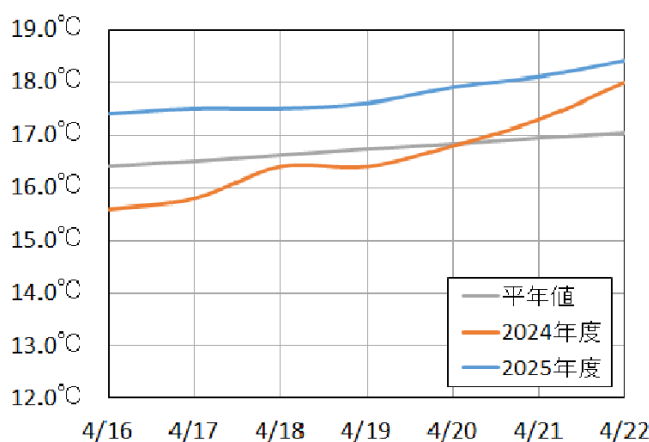
2. 地先水温(4月16日～4月22日)

鳴門地区の水温は、11.8～13.3℃で「やや低め」から「平年並み」、浅川地区は、17.4～18.4℃で「やや高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、5.0～5.6℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(4月23日～4月29日)

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖とも「離岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区では「平年並み」、浅川地区では「やや高め」で推移する見込み。

漁況 (4月14日～4月20日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：4)

延縄では、ハモが減って1.8ト、あまだい類が1.7ト水揚げされた。

底びき網では、えそ類が大きく減って0.5ト、マダイが増えて0.5ト水揚げされた。

建網では、カワハギが増えて大主体に0.5ト、メジナが大主体に0.4ト、

イサキが大きく増えて大主体に0.3ト水揚げされた。

小型定置網では、ブリが増えてめじろ級主体に6.3ト、マアジが大きく増えて1.6ト、

マダイが大きく増えて0.8ト、ボラが大きく増えて大主体に0.6ト、

イシダイが大きく増えて0.5ト、カワハギが大主体に0.5ト、

ヒラメが減って0.5ト、イサキが大きく減って大主体に0.3ト水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

延縄では、あまだい類が0.6ト水揚げされた。

建網では、ブリが増えて大主体に0.6ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが大きく増えて0.4ト水揚げされた。

大型定置網では、ブリが25.8ト、マアジが増えて特大主体に2.8ト、

クロダイが大きく増えて大主体に0.6ト水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.3トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	延縄	23	ハモ	1,846	80		↘
		99	あまだい類	1,739	18		→
	底びき網	16	えそ類	543	34		↘↘
		10	マダイ	477	48		↗
	建網	70	カワハギ	504	7	大主体	↗
		64	メジナ	429	7	大主体	→
		21	イサキ	335	16	大主体	↗↗
	小型定置網	27	ブリ	6,318	234	めじろ級主体	↗
		24	マアジ	1,592	66		↗↗
		26	マダイ	777	30		↗↗
		10	ボラ	599	60	大主体	↗↗
		23	イシダイ	505	22		↗↗
		22	カワハギ	504	23	大主体	→
		27	ヒラメ	488	18		↘
		15	イサキ	311	21	大主体	↘↘
海部沿岸	延縄	13	あまだい類	568	44		→
	建網	5	ブリ	629	126	大主体	↗
	小型定置網	10	マアジ	367	37		↗↗
	大型定置網	6	ブリ	25,802	4,300		→
		6	マアジ	2,790	465	特大主体	↗
		6	クロダイ	565	94	大主体	↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘